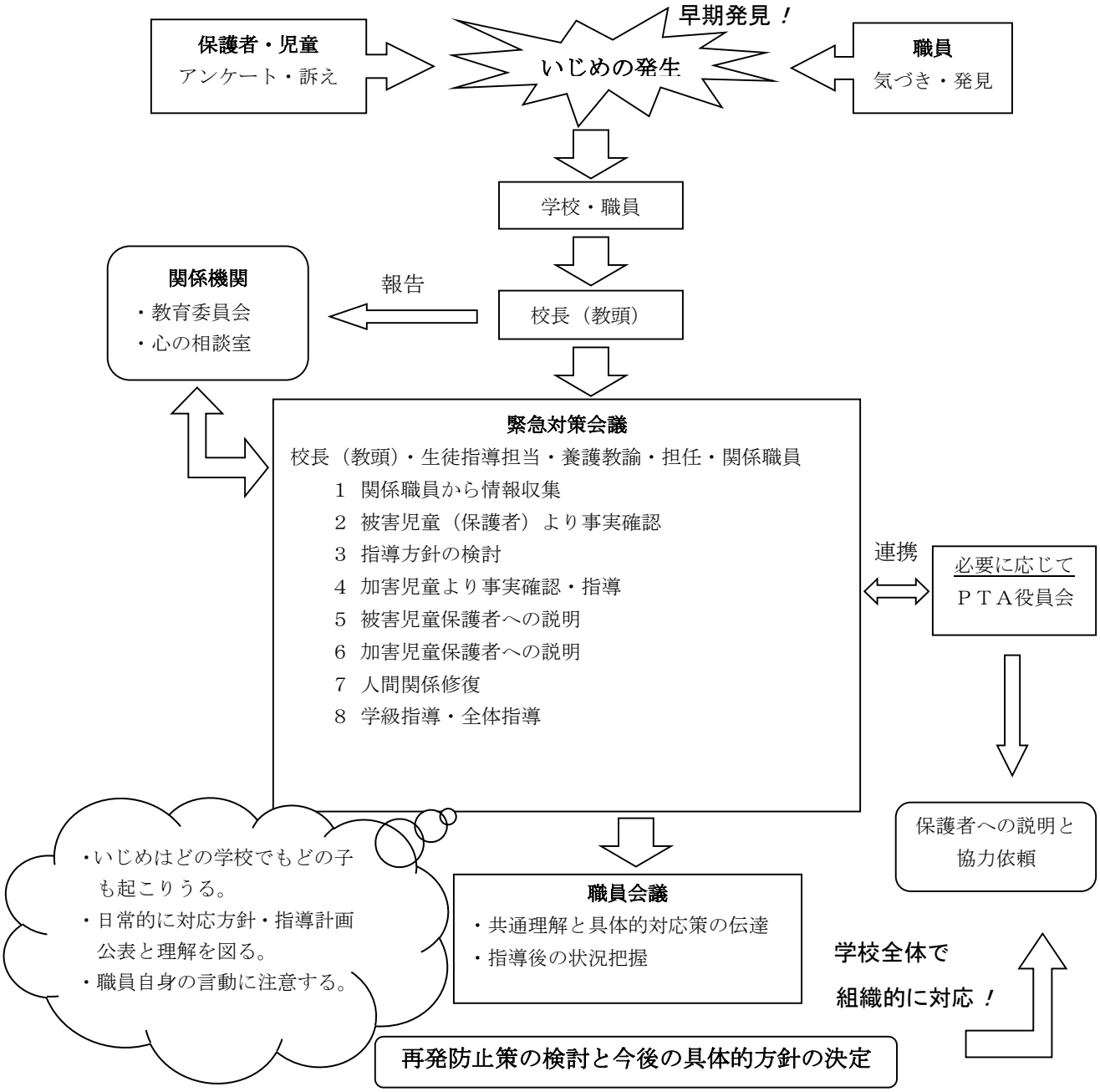
いじめへの対応

①未然防止

・生活アンケートや観察により，日頃から児童の実態を把握し，職員間で連携して取組を進める。

②実際の対応



いじめのとらえ

・当該児童が，一定の人間関係のある者から，心理的・物理的攻撃を受けたことにより，精神的苦痛を感じているもの。

・起こった場所は，学校の内外を問わない。

いじめ問題に関する認識

・「いじめは人間として絶対に許されない」との強い認識に立つこと。

・いじめられている子どもの立場に立って細心の注意を払い，心に寄り添った指導を行うこと。

・いじめは，どの子どもにもどの学校にも起こり得るという認識を持っていること。

・学校・家庭・地域社会などすべての関係者が，それぞれの役割を果たし，一体となって真剣に取り組むこと。